

①【施設類型ごとの回答件数】

施設の類型	回答数	回答率 (施設類型別)
保育所	30	65%
認定こども園	26	74%
幼稚園	4	57%
事業所内保育事業所・小規模保育事業所	6	100%
合計	66	70%

実施期間 令和7年6月3日から令和7年7月7日まで

実施施設数 94施設

②【施設類型ごとの実施意向】

施設の類型	実施を検討している	興味がある	興味がない
保育所	3	6	21
認定こども園	5	6	14
幼稚園	0	3	1
事業所内保育事業所・小規模保育事業所	1	3	2
合計	9	18	38

③【「実施を検討している」と回答した施設の内容】

(単位：施設)

施設の類型	一般型 (うち在園児と合同実施)		余裕活用型	受け入れ可能な 子どもの年齢		1日の受け入れ 可能な時間※		1日の受け入れ 可能な人数		食事の提供はで きますか		親子通園を希望 しますか		医療的ケア児童など の受入はできますか	
	1	2		6か月から可能	1	2時間	0	1人	0	できる	3	希望する	1	できる	0
保育所	1	2	6か月から可能	1	2時間	0	1人	0	できる	3	希望する	1	できる	0	
			1歳から可能	2	3時間	2	2人	2	できない	0	希望しない	2	できない	3	
			2歳から可能	0	4時間	1	3人	1							
					5時間	0	4人以上	0							
				それ以上	0										
認定こども園	3 (1)	2	6か月から可能	2	2時間	0	1人	1	できる	4	希望する	3	できる	0	
			1歳から可能	3	3時間	2	2人	0	できない	1	希望しない	2	できない	5	
			2歳から可能	0	4時間	2	3人	2							
					5時間	0	4人以上	2							
				それ以上	1										
幼稚園	0	0	6か月から可能	0	2時間	0	1人	0	できる	0	希望する	0	できる	0	
			1歳から可能	0	3時間	0	2人	0	できない	0	希望しない	0	できない	0	
			2歳から可能	0	4時間	0	3人	0							
					5時間	0	4人以上	0							
				それ以上	0										
事業所内保育事業所・小規模保育事業所	0	1	6か月から可能	0	2時間	0	1人	0	できる	1	希望する	0	できる	0	
			1歳から可能	1	3時間	0	2人	1	できない	0	希望しない	1	できない	1	
			2歳から可能	0	4時間	1	3人	0							
					5時間	0	4人以上	0							
				それ以上	0										
合計	4	5	※8時半から：1施設、9時から7施設、10時から:1施設												

④【「興味がない」と考えている理由（複数回答）】

理由	回答数	その他意見
人員が足りない	30	◆室内が狭い為、たくさんの方が希望されると危険がある ◆面積が足りない
経験やスキルのある職員がいない	11	◆現在実施している園長先生のお話をお伺いいたしました。課題のある家庭を優先的に受け入れをお願いされるのですが、課題家庭を単発で受け入れ、対応が可能なベテラン職員を、配置することが困難です。在園している園児にも多くの支援児・支援家庭が存在し、そちらのフォローが手薄になります。
事務手続きが煩雑	7	◆詳細な内容が提示されていないので、検討ができないのが一番の理由です。 ◆地域枠・従業員枠がそれぞれ決まっているため、受け入れが可能か分からない。
一時預かり制度の活用で足りている	9	◆短時間、短期間のお預かりは、子どもが馴染めず、子どもも保育者も負担が大きく、実施したくない。当園で行っている一時預かりも里帰り出産など、一定の期間の場合はお預かりするが、短時間、短期間はお断りしている。
採算面で期待できない	13	
制度の内容を把握していないので判断できない	10	

⑤【ご意見】

- ◆人員が足りないこともあるが、職員の仕事量が増えることへの懸念がある。
- ◆子育てをする人たちが欲している誰通制度だろうから、それに応えたいとは思っているが、認可が実施条件なので、職員状況でしたりしなかったりできないため、認可を取得することに不安を感じる。認可をとらずに協会加盟園全体で取り組めるのであれば、導入しやすいのではないのでしょうか。要支援が必要な子に対応できる為には、職員採用も必要になってくるので維持できるのか。不安に思うことが多くてすみません。
- ◆申請や事務手続きの簡素化を望みます。久留米市独自の簡素化をお願いします
- ◆現在実施している園長先生のお話をお伺いいたしました。課題のある家庭を優先的に受け入れをお願いされるとのことですが、課題家庭を単発で受け入れ、対応が可能なベテラン職員を、配置することが困難です。在園している園児にも多くの支援児・支援家庭が存在し、そちらのフォローが手薄になります。
- ◆お預かりしたお子さんの記録等まで必要になると職員の負担が重くなってしまいます。実施形態の内容については、保育施設側の意見を十分に考慮いただきたい。
- ◆短時間、短期間のお預かりは、子どもが馴染めず、子どもも保育者も負担が大きく、実施したくない。当園で行っている一時預かりも里帰り出産など、一定の期間の場合はお預かりするが、短時間、短期間はお断りしている。
- ◆国の制度があり、久留米市も独自で時間を増やしてはあがるが、まだまだ時間が少ないと思います。
- ◆子どもが成長発達している中で単発的に預けられるのは、子どもが不安にならないだろうか
- ◆今は詳細がわからないので実施予定はありません。手続きや要件など施設側にも負担の少ない活用しやすい制度であれば検討します。
- ◆現在、一時保育という形ですでに実施している。
- ◆こども通園制度は必ず行わなければならないのか。するのであれば、条例通りの保育料が保育園に入ってくるのか。アンケートはあくまでもこども誰でも通園制度をするのであれば、このような取り組みになる仮定で記入しています。
- ◆運営側も利用者側も、わかりやすいシンプルな制度設計をしてほしいです。
- ◆受け入れ日数は毎日でしょうか、それとも曜日指定ができるのでしょうか。
- ◆利用ニーズが読めない。予約制とはいえ、病気や天候で当日欠席があれば、配置した職員の採算がとれない。
- ◆当園では保育士の確保が困難な状況が続いており在下の入所に対しても受け入れをお断りしている現状があり、このような状況下ではだれでも保育の導入も困難かと思われます。人材紹介会社の手数料も高額である為（想定年収の25%～35%）運用も現実的ではありません。
- ◆どちらかというと、興味がないという訳ではなく、対応が難しい状況です。一時預かりも十分に対応できていない中で、制度の受け入れは十分にはできないと考えております。久留米市は、それぞれの地域ごとにどのくらいの利用希望があると考えてあるのか…。
- ◆定員に空きがない。人員が足りない。対応できる部屋が確保できない。
- ◆慣らし保育はどうなりますか？時々来て、泣くならかわいそうだから。
- ◆実施できる条件や人情的環境が何も整っていない中で、子どもの安全を担保できると思えません。毎回慣らし保育のような状態の子をお預かりするとしたら、加配並みにその子に特化した保育でないと難しいのではないかと思います。そのような余裕はありません。
- ◆久留米市全体の子ども子育てのニーズに対する施策の在り方を現状と課題を整理し、今後の目標や方向性を検討していただきたい。現時点でのニーズに対応するだけでなく、将来的な計画に基づく運用が必要だと考える。
- ◆園児確保につながるかもしれませんが。しかしながらどのくらいの利用があるか不明でそこに人員や労力を割くのは現状としてかなり厳しいです。
- ◆リーフレットや動画等で制度のことを学んでいるところです。保育現場の声を聞く限り、現段階では前向きに考えることができておりません。今後、園内で職員への十分な説明を行うためにも、説明会の開催等、ご検討をお願い致します。

⑥【質問】

- ◆余裕活用型利用の受け入れは、従業員枠、地域枠の区別に関係なく、各年齢の定員数内にて受け入れると言う解釈で良いでしょうか。
- ◆取り組む上での具体的な内容についての事前説明は、いつ頃になりますか。